

事業所名

児童発達支援センターきらめきの里

支援プログラム

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> ・障害問わず、年齢問わず療育を提供し、生涯発達保障にむけて支援する。 ・どんなに障害が重くても、地域生活をその人らしく豊かに送ることができるよう支援する。 					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携を密にし、相互理解、協力のもとに支援を行います。 ・地域生活に対する助言、支援を行います。 ・早期に必要な応じた各専門職種との連携をとり支援を行います。 					
営業時間	9時	0分	16時	30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムや健康状態の把握に努め、健康で豊かな生活や丈夫な身体づくりを目指します。 ・お子さんが学びやすくやりやすいように、構造化の理論を利用した方法で、衣服の着脱、排泄、食事介助などの支援を行います。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に戸外での遊びを行い、季節を感じながら自然の中で様々な経験ができるよう支援します。 ・様々な感触を手、足、全身で触れ、楽しみながら五感を刺激できるよう支援します。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な感覚(視覚・聴覚・触覚)から感じることができる活動を提供し、形や形状、色や音、大きさや重さなど、色々な概念が形成されるよう支援します。 ・お子さんの「自分でできる」段階に応じた大人の働き掛けや援助で力を発揮し「自分でできた」と思える経験が積み重ねられるよう支援します。 ・「話を聞く・順番を待つ・物の貸し借り」などや、日常生活における様々な場面において適切な行動を図れるよう支援します。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの発達段階や身体の状態に応じて、様々なサイン、道具を使用し、その子なりの人に伝える力をつけていくことを目指します。 ・思いが伝わる経験を積み、意思や要求を人に伝えようとする気持ちを育みます。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者以外の人に思いや要求を伝えたり、身のことは自分で取り組もうとする力をつけていくことを目指します。 ・集団活動を通して遊びを楽しみ、他者との関係を広げられるよう支援します。 ・地域の中で育っていくために、社会の中で求められるスキルを身につけることを目指します。 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサポート講座の開催 ・親子療育による子育て支援 	移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・就園、就学説明会、卒退園児の保護者によるフリートークの会の実施 ・移行先との情報共有、引き継ぎ等関係機関との連携 ・卒退園後の相談支援 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援マネジメント事業の受託 ・札幌市児童発達支援研修会の企画、運営 ・幼稚園・保育園と適宜、連携を図る 	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修、課内研修の実施 ・法人における全体研修(実践発表・コンプライアンス・接遇・ひやりインシアクシ報告等)や法定研修(虐待防止及び身体拘束の適正化・感染症対策・BCP他)への参加 ・外部研修の参加 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・はじまりの会、お誕生会、夜間宿泊体験、卒園式 ・季節の行事(こどもの日、七夕、秋祭り、クリスマス、新年会、節分、ひな祭りなど) ・園外療育(園バスに乗って公園遊びや公共施設の利用) 					